

としまち研会報 第113号

おいらのまち

発行 NPO都市住宅とまちづくり研究会 理事会

高齢者向け「つながりの家（コミュニティハウス）構想」の具体化を・・・

去る5月26日（木）に行われた、としまち研第22回通常総会において、「2022年度事業計画（案）に関する件3. 人と暮らし部会（3）つながりの家（コミュニティハウス構想について）」が議題として承認されています。以下のような内容です。

「一緒に住んで気づかい、支えあう関係が生まれれば寂しくないし、いざというときには力を寄せあえる。社会が高齢化や孤独化してゆくなかで住まいとして求められるものは、一人暮らしになっても住む人同士で支えあい安心して暮らせる住まいをつくり暮らすことが大切ではないか、との考えに基づいて、時代の変化に対応できる住まい・地域とのつながり・支えあいの仕組みや相続など、血縁を超えて助けあえる共生住宅として、最後までそこで暮らせる仕組みをつくることに取り組みたい。」

ここ数年、高齢者の住まいについて「おいらのまち」の一面で何度も触れていますが、そろそろ「言うだけ！」というご指摘をいただきそうですので、本気で取り組みを開始したいと思います。

既に地権者から貸していただくことで基本的な合意に至っている北区の土地がありますが、一部に老朽アパートと老朽家屋を所有しているご兄弟に、その協力をいただくところからスタートになります。

としまち研には「JBK33の会」という高齢会員の会がありますが、まだ具体的な活動に至っておりませんので、その「JBK33の会」を中心に検討を進めていきたいと考えています。

高齢・若年層を問わずに近くお声をかけますので、久しぶりに神田にお出かけいただき、リアルの会議で「つながりの家（コミュニティハウス）構想」に取り組みましょう。

（としまち研理事長 杉山 昇）



おいらのひとりごと としまち研会員によるリレー形式のエッセイです。

「情報の拾い方」 牧野 恭久

コロナウイルス流行により外出制限が続いていましたが、ようやく以前の生活が戻ってきたように思います。ここ最近では近場にしか出掛けていないのでどこかに旅行したいな、国内でもまだ訪れたことのない都道府県はどのくらいあるだろう、と数えてみるとまだ13県も！50歳までには全部回ろうと目標を立て、今回は平和を願いに広島へ行きました。

あの建物が見たい、ここにも行きたいとネットで情報を集めて予定を立ててから向かった今回の旅行で一番印象深かった場所は呉。戦艦大和を展示の中心とした「大和ミュージアム」、海上自衛隊の潜水艦がそのまま施設になっている「てつにくじら館」がとても素晴らしかったです。しかし呉は自分の行きたかった場所では無く、時間に余裕があったので子供たちに意見を聞いたところ潜水艦の写真を見て「ここがいい！」とあまり深く考えずに選んだ場所でした。

SNSなどでは自分の興味がある情報が素早く集まり便利ですが、それだけに頼ると情報が偏ってしまうかもしれません。凝り固まらないよう色々なことに触れるためには、余裕を持って色々な人の意見をきちんと聞くことが大切なのです。これは50歳まで待たなくてもすぐにできる（はず）なので早速取り組みたいと思います。

*次号の「ひとりごと」は平野 武洋さんです。お楽しみに。

一木会のご案内（原則、毎月第一木曜日に行う勉強会・交流会です）

☆第320回一木会（2022.7.7）

中村磨樹央氏（(株)コネプラ代表取締役兼CEO）にお話し頂きました。テーマは「次世代型マンションコミュニティづくり～GOKINJOの挑戦～」です。

コロナ禍においても住宅者の“程よく今どきな”ご近所づきあいをデザイン。特定の

リーダーや理事長だけに依存しないデジタルとリアルを丁度良くバランスさせた取り組みには皆さん感動していました。



☆第321回一木会（2022.8.4）

富澤文絵氏（NPO法人コミュニティケア・ライフ代表理事/緩和ケア認定看護師）に「死をどこで迎えるか～『最後の瞬間まで自分らしく豊に生きる』ことを見据えた、これからのコミュニティ～」をテーマにお話し頂きました。

人生100年時代と言われる昨今、死の現場に長く携わって来られた富澤氏の心からのお話しには愛が満ちていました。



☆第322回一木会（2022.9.1）

伊藤純一氏（神田藍の会代表）・峯岸由美子氏（同事務局長）のお二人より「神田藍が人と街と歴史と文化を結んでいく」をテーマにお話し頂きました。

会場に藍の小枝をお持ち下さり、用紙へ葉のこすり染めを体感しながらの楽しい時間でした。都市だからこそ、神田だからこそその「間」をつなぐものとしての

“藍物語”は明日へと続いてゆきます。



今後の一木会予定（会場+オンライン）

☆10月（10月20日）【第323回一木会】 ※10月6日（第一木曜）から変更しています。

テーマ：「屋上は都会の豊富な資源。屋上菜園を楽しみましょう！」

ゲスト：伊藤 純一 氏（一般社団法人ジャパンベジタブルコミュニティ 理事・神田藍の会 代表）

☆11月（11月10日）【第324回一木会】

テーマ：高齢者のための「つながりの家（コミュニティハウス）構想」について

ゲスト：杉山 昇（NPO都市住宅とまちづくり研究会 理事長・株式会社すばる建設企画 代表）

新連載「おいらのしごと」 としまち研会員がふだんどのような仕事をしているか紹介するコーナーです。

私の仕事は生業（なりわい）としては不動産の売買賃貸の仲介及び管理です。しかしそれ以外に、まち全体をグッドにしたいので地域のことも大切な仕事と考えています。東松下町々会（副会長）、神田法人会（理事）、旧千桜小学校校友会（会長）、千代田小学校学校運営協議会委員の他、もちろんとしまち研の活動もこれにあたります。

本来これらは生業の合間にすべきことかと思いますが、例えばお祭りの前などには生業をさておいてその準備に没頭せざるを得ない状況になります。

このほかに家族に対することも私の大切な仕事です。これは状況により内容さまざまです。店の半分を仕切って介護ベッドとポータブル便器を置き母親と一緒に寝ていた時期もありました。親を看ながら生業もしていたので、その年はさすがに売り上げが例年の半分になりました。

このように、おいらの仕事は、すべてがお互いに影響しあいながら混然一体となっています。考えれば、かつて神田のこのあたりは商売をしている店の奥や2階が住まいの家ばかりで、どこも仕事と生活が混然一体でした。再開発で私の店は大きなマンションの1階になりましたが、住まいはその11階ですので、これからも混然一体というスタイルは変わらないかもしれません。

((株)グッド 葛西 充)



(株)グッド 店舗

としまち研掲示板

としまち研 Instagram (インスタグラム) アカウントを開設しました!

総務広報部会では「としまち研DX」第一弾としてInstagramのアカウントを開設しました。右下のQRコードを読み込んでいただくか、「npo_toshimachiken」で検索してください。ぜひフォローをお願いいたします。

☆Facebookページもあります。としまち研HPからアクセスできます。 https://tmk-web.com/



『2022マンション再生連続勉強会』開催中!

今年度もマンション再生部会主催で、2つのテーマを設定し連続勉強会を会場+オンライン(zoom)で開催しています。会員以外の方も大歓迎です。ぜひご参加ください!



連続勉強会の様子

.....

【各テーマ 次回勉強会のご案内】

テーマ①『マンションが被災したら・・・

被災時の対応と事前対策』

〔第3回〕10月13日(木) 18:30~20:00

「マンション防災について」

お話し: 伊藤 朋子さん

(NPOかながわ311ネットワーク 代表理事)

テーマ②『建物や設備の性能や寿命の考え方』

〔第3回〕11月17日(木) 18:30~20:00

「長寿命・長周期の材料(防水・外壁・配管等)について」

お話し: 成田 至弘さん

(としまち研理事・(株)Nプランニング代表)

.....

*参加者の皆さまより、申込み時に各回のテーマに関するご意見や質問、今後のリクエストなどを多くいただいております。ありがとうございます。

来年度(2023年度)の連続勉強会の企画に反映してまいりますので、マンションについて関心をお持ちのことやお悩み事などがございましたら、ぜひとしまち研事務局までお知らせください。

▼ としまち研 部会などの開催予定 ▼

Table with 2 columns: Meeting Name and Date/Time. Rows include: コーポラティブハウス部会 (10/19), マンション再生部会 (10/24), 人と暮らし部会 (10/17), 総務広報部会 (10/17), としまち研理事会 (10/26).

〈としまち研会員交流会を企画中!〉

総務広報部会にて、11月上~中旬に会員交流イベントを企画中です。詳細が決まりましたらお知らせいたします。楽しみに。

※部会やイベント等につきましては、としまち研の会員メーリングリストで配信される案内をご確認ください。

□編集後記

会員の皆さん台風は大丈夫だったでしょうか。朝晩秋らしくなりましたね。編集の手伝いをはじめ2回目の無事発行にホッとしておりますが、いまだ皆さんの顔と名前が一致せず状態にあります。コロナ禍のマスクにかこつけておりますが早く覚えるべく記憶庫に収納中です。もう少し待って下さいね。次号編集もご指導よろしく!

*写真は私の造形作品の一つで安部川にかかる約1キロの静岡大橋。新幹線と東名の間に位置します。



〒101-0042 東京都千代田区神田東松山下町33 COMS HOUSE 2階
TEL: 03-5207-6277 FAX: 03-5294-7326
E-mail: info@tmk-web.com ホームページ: https://www.tmk-web.com/
Facebook: https://www.facebook.com/toshimachiken/
皆さまからのご意見、ご感想をお待ちしております。

としまち研の現在の会員数
正会員48名 賛助会員24名
編集発行人 五十嵐 一博
事務局担当 諏訪 恵里子

